

行政評価制度について

概要 目的: 町が実施している事業の見直しを行い、より効率的で効果的な事業運営をすることにより、行政サービスの向上を図っていかうとするもの

対象: 本年度(令和元年度)は昨年度(平成30年度)に実施した事業の中から、評価対象を選定

評価方法: 【1次評価】事業の必要性・有効性・妥当性・効率性の視点から担当課が評価

【2次評価】「行政改革推進会議」において事業ヒアリングを行い、継続・充実・改善・縮小・統合・廃止の区分の中から評価決定

評価反映: 各課は2次評価に基づき、令和元年度以降(*)の事業実施の検討を進めていく(*必ずしも令和2年度予算に反映するものではない)

評価結果 行政改革推進会議において、6課6事業に対するヒアリングの実施及び2次評価を決定。内容は以下のとおり。

課名	事業名	事業の目的、現状等	評価	理由
1 総合政策課	ブータン王国との交流	東京オリンピックにおけるブータン王国の事前合宿を実施し選手との交流を行う。町を挙げてブータン陸上チームを応援して気運を盛り上げ、町の活性化を図る。	継続	世界的なイベントでありホストタウンとしての活動の注目度は高いと思われる。開催までのサポートや機運醸成を図るとともに、オリンピック後の交流事業の内容を検討すること。
2 子育て支援課	こんにちは赤ちゃん事業	生後4ヶ月までの乳児のいるすべての家庭を訪問し、子育てに関する情報提供、乳児や保護者の状況把握、養育についての相談に応じ、助言等の援助を行う。	継続	育児環境形成のきっかけとなる重要な事業である。外部の専門職等の社会資源を活用するといった支援対策の充実を検討する等、今後も計画的に事業を実施すること。
3 健康福祉課	高齢者生活支援事業 (高齢者福祉タクシー)	高齢者の利便性、生活圏の拡大を目的とし、非課税世帯で75歳以上の高齢者世帯で介護保険法の認定を受けている方、65歳以上で免許証自主返納した方等を対象に初乗り料金を助成する。	継続	高齢化社会が進みニーズの増加が見込まれる分野であるため、利用する住民が適したサービスを受けられるよう類似事業との連携を行い、事業を推進すること。
4 生活環境 エコタウン課	リサイクル活動推進事業	リサイクルの推進及びごみの減量化を図るため、資源物(紙類、金属類、布類及びビン類)を集団回収する団体に対し、奨励金(回収した資源物1kgにつき4円)を交付する。	継続	町民のリサイクル意識の啓発につながる事業であることから、活動への支援策として引き続き事業を推進していくものとする。
5 商工観光課	観光政策検討事業	寄居町観光協会、商工会をはじめ、寄居町の観光振興に寄与する諸団体と町が連携して観光振興に取り組む。	改善	事業内容や今後の推進方法について、再検討が必要である。官民連携して観光振興に取り組む体制づくりを進める道筋を立てること。
6 生涯学習課	地域公民館事業 (地域公民館開催教室等の支援)	地域に根差した公民館において講座・教室を実施することで、学習機会の拡充を図る。また、これを契機に仲間づくりが進み、地域ネットワークが生まれることを目的とする。	継続	地域住民ネットワークの構築手段として有効である。ニーズに即した講座の開設など、多くの住民に参加してもらえるよう計画的に事業を推進していくこと。

区分	継続	充実	改善	統合	廃止
事業数	5	0	1	0	0